



# SMART ILLUMINATION

スマートイルミネーション横浜 2013

10月23日(水) - 27日(日)

象の鼻パーク、みなとみらい21地区、山下公園、横浜駅西口、ほか







## 林 文子

### 横浜市長

「スマートイルミネーション横浜2013」は、「環境未来都市・横浜から提案する、新たな時代のイルミネーション」のテーマのもと、平成25年10月23日から27日まで開催されました。台風の接近に伴い、中止になったプログラムもありましたが、実行委員会の皆様を中心に、ご尽力いただいた結果、多くの方々にご来場いただき、楽しんでいただきました。

「スマートイルミネーション横浜」は、東日本大震災の発生した2011年、LED照明や太陽光発電など、これからの時代に不可欠となる省エネルギー技術の活用をテーマにスタートしたアートイベントです。3回目の開催となった今回は、船舶からの送電を活用したプログラムの実施やライトダウンの呼びかけ、スマートイルミネーション・アワードの創設など新たな取組も実施され、国内外から注目されるイベントになりつつあると感じています。

開催にあたっては、アーティストの方々をはじめ、企業、大学、商店街、市民団体など、多くの方々のご協力をいただきました。ご支援ご協力賜りましたすべての関係機関、並びに関係者の皆さま方、ご来場いただいた多くの皆さまに深く感謝いたします。

## *Fumiko Hayashi*

### Mayor of Yokohama

Based on the theme of "A New Age of Illumination Proposed by the Future City of Yokohama," Smart Illumination Yokohama 2013 was held from October 23 to 27, 2014. Though some programs were canceled due to an impending typhoon, as a result of the efforts of the entire executive committee, the event attracted a huge number of visitors who enjoyed the various offerings.

Launched in 2011 following the Great East Japan Earthquake, Smart Illumination Yokohama is an art event designed to make use of energy-saving techniques, such as LED lights and photovoltaic power generation, which will be an indispensable part of our lives in the future. Last year's installment, the third, included a program in which power was transmitted from a ship, an appeal to systematically turn off lights on a regular basis, and the premiere of the first Smart Illumination Award, all of which seem to be earning the event an increasing amount of attention from both inside and outside the country.

I would like to extend my sincerest gratitude to the artists as well as the companies, universities, shopping districts, and civic organizations that provided assistance in realizing the event. I would also like to express my heartfelt appreciation to all of the related groups and individuals who provided us with their assistance and cooperation, and to the many people who visited the event.

## 国吉 直行

### スマートイルミネーション横浜実行委員長

「スマートイルミネーション横浜2013」は、「みんなでつくる横浜夜景」をテーマに、アーティストやデザイナー、企業、施設、団体、大学、市民など多種多様な主体の方々による新たな横浜夜景づくりを、これまで以上に積極的に推進しました。

今回の取り組みは象の鼻パークを中心に都心部各地区で展開されましたが、その特徴は、電力の大量消費によらない、地球にやさしい新しい光の創出や、空間や素材と光のコラボレーションによる新しい景観創出など、様々な新しい提案でした。また、大きなバルーンの中で動く市民のシルエットがつくる光といった海外チームによる作品や、会場周辺のビル壁面への投影映像を自分たちでつくる作品など、市民が自ら創り楽しむ参加型イルミネーションに、数多くの工夫がみられました。

初めて設置したアワードは短い準備期間にもかかわらず、個人や学生チームなどから、意欲的な作品の応募があり、予想を超える成果となりました。ご参加、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。意欲的にこのような多様な成果を導いたディレクターチームにも感謝します。「2013」で試みた工夫が、「2014」にさらに新たに花開くよう願っています。

## *Naoyuki Kuniyoshi*

### Chairman Smart Illumination Yokohama Executive Committee

Based on the theme of "Creating a Yokohama Night View Together," Smart Illumination Yokohama 2013 welcomed a wide range of participants, including artists, designers, companies, facilities, organizations, universities, and citizens, all of whom made great advances in creating a new night-view in the city.

This year's event was held in a variety of locations in the heart of city based around Zou-no-hana Park. It was also characterized by a variety of new proposals rooted in avoiding the mass consumption of electricity, creating new lighting that will be gentler on the earth, and producing new landscapes through a collaboration between spaces, materials, and light. Along with a work by a foreign team of artists in which people's silhouettes created light when they moved around inside a large balloon and one in which people could make their own projections on the wall of a building on the perimeter of the site, this year's event included countless devices that allowed visitors to create and enjoy participating in illumination.

I would like to extend my sincere gratitude to all of those who participated and provided their assistance in realizing this event as well as to the team of directors whose ambitious vision helped produce such diverse results. It is my hope that the various experiments that were undertaken in 2013 will blossom in new and greater forms in 2014.

# General Information

## 開催概要

名称 スマートイルミネーション横浜2013  
テーマ みんなでつくる横浜夜景  
日程 2013年10月23日(水)~2013年10月27日(日) 17:00~22:00  
※初日は18:00~, 終了時間はプログラムにより異なります。  
会場 象の鼻パーク、山下公園、みなとみらい21地区、横浜駅西口  
ほか

**主催**  
スマートイルミネーション横浜実行委員会

**共催**  
横浜市文化観光局、横浜アーツフェスティバル実行委員会

**助成**  
オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム、一般社団法人  
横浜みなとみらい21、ヨコハマ夜景演出事業推進協議会

**後援**  
経済産業省、駐日クロアチア共和国大使館、東京ドイツ文化センター

**協賛**  
株式会社グッドウェイ、横浜港大さん橋国際客船ターミナル



# Artists

## 参加アーティスト

### 参加アーティスト (実行委員会主催・共催プログラム)

日下淳一  
クワクボリョウタ  
高橋匠太  
竹澤葵 (株式会社FREEing)  
トーチカ  
ヒタノ修一 with Beat of Success  
藤本隆行+石橋素+  
真鍋大度+柳澤知明  
丸山純子  
三角みづ紀+小野田賢三  
ヨコオト・ファンファーレ隊  
MICO+吉井盛悟  
MIRRORBOWLER  
Numen / For Use  
Responsive Environment  
(日高仁+西澤高男)  
ほか

多摩美術大学情報デザイン学科  
メディア芸術コース  
東京都市大学小林研究室

### まちなか展示会出展者

株式会社京成電子  
山友工業株式会社  
有限会社クラウン・ビー  
DNライティング株式会社  
株式会社中川ケミカル  
日東光学株式会社

Junichi Kusaka  
Ryota Kuwakubo  
Kyota Takahashi  
Aoi Takezawa (FREEing CO., LTD.)  
TOCHKA  
Shuichi Hidano with Beat of Success  
Takayuki Fujimoto+Motoi Ishibashi+  
Daito Manabe+Tomoaki Yanagisawa  
Junko Maruyama  
Mizuki Misumi+Kenzo Onoda  
Yokooto Fanfare Troupe  
MICO+Shogo Yoshii  
MIRRORBOWLER  
Numen / For Use  
Responsive Environment  
(Jin Hidaka+Takao Nishizawa)

Tama Art University, Department of  
Information Design Art & Media Course  
Tokyo City University Kobayashi Lab.

Keisei Electron Co., Ltd.  
Sanyu Industry Co., Ltd.  
clown bee Co., Ltd.  
DN LIGHTING CO., LTD.  
Nakagawa Chemical Inc.  
Nittoh Kogaku K.K.

### スマートイルミネーション・アワード出展アーティスト

櫻村和美  
戸田光栄  
長野由美  
馬場美次  
マコムユウコ+コイケナオ  
cocococo design lab. 畑秀樹/細山歩  
LENGA (早稲田大学理工学術院創造理工学  
研究所建築学専攻入江正之研究室)  
百武けやき、赤池一仁、塩谷歩波、大屋泰輝、  
津田光甫、原明日香、伯耆原洋太、丸毛隆史、  
和順陽  
three 楠本拓真/渡邊勝樹/土居竜也



## Companies and Organizations

### 参加企業・団体

Kazumi Kashimura  
Mitsue Toda  
Yumi Nagano  
Yoshiji Baba  
Yuko Mayumi + Nao Koike  
cocococo design lab. Hideki Hata / Ayumi Hosoyama  
LENGA (Department of Architecture Waseda University  
Masayuki Irie, Laboratory)  
Keyaki Hyakutake, Kazuhito Akaike, Honami Enya,  
Taiki Ohya, Kosuke Tsuda, Asuka Hara, Hokibara Yota,  
Takashi Marumo, Yoh Wajun  
three (Takuma Kusumoto, Yoshiki Watanabe, Tatsuya Doi)

#### プログラム参加

神奈川県庁本庁舎、急な坂スタジオ、株式会社ケーエムシーコーポレーション、公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会（JIA神奈川）、工学院大学西森研究室、コスモクロック21、照明探偵団、株式会社グッドウェイ、東京工芸大学インタラクティブアート研究室、特定非営利活動法人LED照明推進協議会、認定特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター、バックワーフストリートフェスティバル実行委員会、ピンクリボンかながわ、ほんぼり光環境計画、水辺荘、みなとみらい21事業着工30周年記念事業実行委員会、横浜アーツフェスティバル実行委員会、横浜赤レンガ倉庫（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社横浜赤レンガ）、横浜市立大学鈴木研究室、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜駅西口振興協議会、横浜美術大学、横浜まちづくり倶楽部、横浜マリントワー、BankART1929、ILOVEYOKOHAMA[ハマラブ]、KAAT神奈川芸術劇場/NHK横浜放送局、NPO法人ドリフターズ・インターナショナル、NPO法人横浜シティガイド協会

#### 機材提供・技術協力

上野マリン・サービス株式会社、エプソン販売株式会社、カラーキネティクス・ジャパン株式会社、株式会社黒澤フィルムスタジオ、国立大学法人東京海洋大学、株式会社スタイルテック、有限会社 タマ・テック・ラボ、徳島LEDアートフェスティバル実行委員会、パイフォートニクス株式会社、株式会社ハートス、稲荷森健（音響）

#### 会場協力

KAAT神奈川芸術劇場/NHK横浜放送局、公益財団法人帆船日本丸記念財団、ナビオス横浜/横浜国際船員センター、横浜市開港記念会館、日本丸メモリアルパーク、横浜税関、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、ヨコハマ創造都市センター（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）、横浜美術館

#### ひかりの実参加

ジョイナス&ザ・ダイヤモンド、スターボックスコーヒー横浜公園店、スターボックスコーヒー横浜元町店、東京ガス横浜ショールーム、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜赤レンガ倉庫（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社 横浜赤レンガ）、横浜マリントワー、NTT東日本 神奈川支店 光 HOUSE YOKOHAMA

#### スマートイルミネーション横浜実行委員会

委員長： 国吉直行（横浜市立大学 特別契約教授）  
副委員長： 矢野修司（横浜市文化観光局 創造都市推進部長）  
委員： 綱河功（横浜市都市整備局 都市デザイン室長）  
委員： 岡崎三奈（公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー 経営部長）  
委員： 岩田秀夫（一般社団法人横浜港振興協会 常務理事）  
監事： 清田伯人（横浜市文化観光局 創造都市推進課創造まちづくり担当課長）

#### 事務局

事務局長： 小林裕幸（株式会社ワコールアートセンター常務取締役）  
アートディレクター： 岡田勉（象の鼻テラスアートディレクター）  
プランニングディレクター： 松田朋春（象の鼻テラスプランニングディレクター）  
事務局長代理： 守屋慎一郎（象の鼻テラスプランナー）  
制作スタッフ： 大田佳栄、倉持陽介、大越晴子、野村梢、橋爪亜衣子



area 1 // 象の鼻パーク // zou-no-hana park



## *Net Blow-Up*

クロアチア、オーストリアなどヨーロッパを拠点に活躍するアーティスト集団Numen/ForUse[ヌーメン/フォーユース]によるアジア初上陸の作品。大型の遊具型インスタレーションに参加者が入り、光に包まれる空間を体験した。

---

*artist*  
**Numen / For Use**

*venue*  
**象の鼻パーク**

*grants from*  
**オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム**

*supported by*  
**駐日クロアチア共和国大使館、東京ドイツ文化センター**

*in cooperation with*  
**カラーキネティクス・ジャパン株式会社**



*Time Lapse Plant\_One Ring  
—Energy Rescue Ship Version—*

岸壁に停泊した船舶から供給される電力と、太陽光発電パネル一体型LEDを使い、象の鼻の突端と赤レンガ倉庫に挟まれる海域に、影の動きを加速する不思議な装置を作り出した。

*artist*

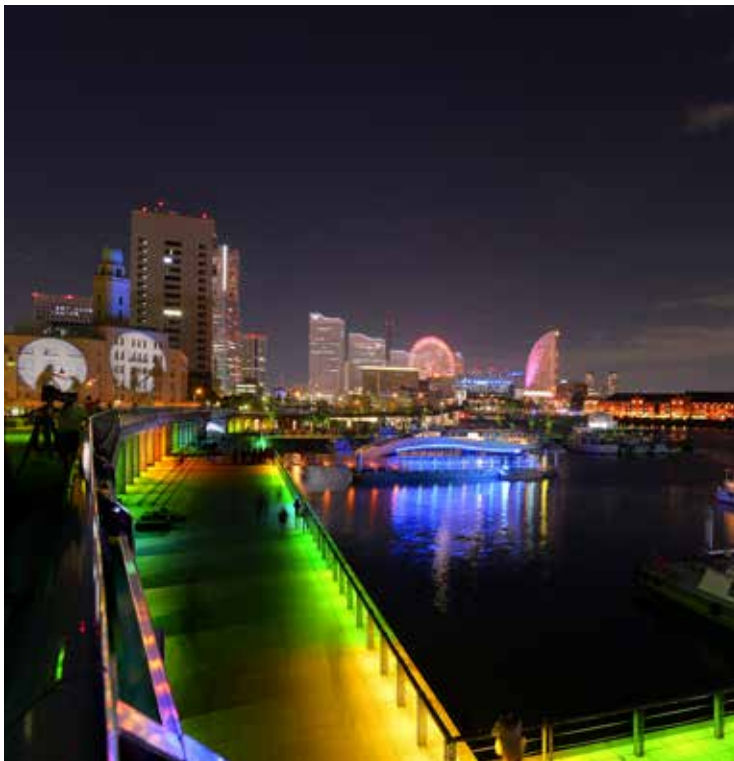
藤本隆行+石橋素+真鍋大度+柳澤知明  
Takayuki Fujimoto+ Motoi Ishibashi+  
Daito Manabe+Tomoaki Yanagisawa

*venue*

象の鼻パーク

*in cooperation with*

上野マリン・サービス株式会社、カラーキネティクス・ジャパン株式会社、  
国立大学法人東京海洋大学、有限会社 タマ・テック・ラボ、徳島LEDアート  
フェスティバル実行委員会、バイフォトニクス株式会社、稲荷森 健(音響)



## *Wrapping The City Lights 2013*

— 既存都市照明のカラーチェンジャー —

象の鼻パーク内の既存照明をカラーフィルターでラッピングすることで、街並の色を変えるプログラム。既存の都市照明を応用し、消費電力量を変えずに印象的な夜景を生み出した。

---

*artist*  
高橋匡太  
Kyota Takahashi

*venue*  
象の鼻パーク

*in cooperation with*  
株式会社ハートス



## *The meeting Shadow Play*

横浜税関壁面に投影される2つのスポットライトの中、巨大な影絵を浮かび上がらせる体験型作品。

---

*artist*  
高橋匡太  
Kyota Takahashi

*venue*  
象の鼻パーク、横浜税関

*in cooperation with*  
株式会社黒澤フィルムスタジオ、株式会社ハートス、  
横浜税関



## Track

人類が火を発見する迄の進化のストーリーをライトペンのみで映像化した、アニメーション作品《TRACK》。

---

*artist*  
トーチカ  
TOCHKA

*music*  
山路敦司  
Atsushi Yamaji

*venue*  
象の鼻パーク

*in cooperation with*  
エアソン販売株式会社



## balloomination

バルーミネーション

バルーンが傾くことで色が変化。来場者が揺らすたびにそれぞれの色を放ち、その瞬間にしか見ることの出来ない風景を生み出した。

---

*artist*  
竹澤葵 (株式会社FREEing)  
Aoi Takezawa (FREEing CO., LTD.)

*venue*  
象の鼻パーク



## AWA-Hour

泡 Hour

廃油を使った粉石鹸を利用してつくりだされる泡により、周囲の景色を一変させるインスタレーション。

---

*artist*  
丸山純子  
Junko Maruyama

*venue*  
象の鼻テラス

*in cooperation with*  
株式会社黒澤フィルムスタジオ





## *Aquatic dream*

水辺の夢

水辺のきらめきは想像力をかき立て人の心  
をいやす。

移ろい行く水辺のイメージを5分周期で絵  
画的に投影した。

---

artist

中村敬

Kei Nakamura

venue

ヨコハマ創造都市センター (YCC)

in cooperation with

ヨコハマ創造都市センター

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)



## *Yokohama Red Brick Light Festa*

横浜赤レンガライト・フェスタ

4つのプロジェクトを開催。12月からオープン  
するアートリンクのプレとして「会話がはじまる  
広場」をエントランスのシンボルツリーに、ひ  
かりの実、キャンドルプロムナード、レーザー  
の光で赤レンガパークを幻想的に演出した。

---

artist+technical direction

キジマ真紀(会話がはじまる広場)+ミラクルプロダクツ

---

venue

横浜赤レンガ倉庫

organized by

横浜赤レンガ倉庫 / ((公財)横浜市芸術文化  
振興財団・株式会社 横浜赤レンガ)

in cooperation with

株式会社コマデン、東神工芸株式会社、

VenusLaser (茶原未結・奥平賢浩)



## Flowering

ミラーボールに反射した無数のひかりの粒が空間一帯にきらめき華やかで幻想的な空間を創り出した。既存電力を一切使用せず、太陽光発電と参加者が自ら自転車を漕いで生んだ電力のみでイルミネーションを創出。子供から大人まで電力を生み出す楽しさ、尊さを体感できるインスタレーションとなった。

---

artist  
MIRRORBOWLER

venue  
グランモール公園 美術の広場



area 4 // 汽車道 // kishamichi



## Chronicle Cubes

アーティスト・クワクボリョウタ氏と多摩美術大学の有志による、箱形影絵装置のインスタレーション。みなとみらいのクロニクル(年代記)を浮かび上がらせた。

*artist*  
クワクボリョウタ+多摩美術大学情報デザイン学科  
メディア芸術コース

*artist*  
Ryota Kuwakubo+Tama Art University,  
Department of Information Design Art  
& Media Course

*venue*  
汽車道、運河パーク

*supported by*  
一般社団法人横浜みなとみらい21

*in cooperation with*  
株式会社スタイルテック



area 5 // 山下・大さん橋周辺 // yamashita park, osanbashi



## Shining Smile Fruit

ひかりの実

2011年に行い大好評だった、高橋匡太によるインスタレーション《ひかりの実》が再登場。約2500個近くの「笑顔」で夜の山下公園を優しい光で彩った。

*artist*  
高橋匡太  
Kyota Takahashi

*venue*  
山下公園



## *KAAT&NHK*

KAAT&NHK 参加プログラム

この期間中だけ特別にみられるNHKアンテナタワーの点灯、KAAT内の飲食店で期間限定オリジナルメニューやサービスを提供した。

*venue*

KAAT神奈川芸術劇場/NHK横浜放送局、KAAT CAFE、cafe du marche

*organized by*

KAAT神奈川芸術劇場/NHK横浜放送局



## *Marine Tower Lighting Tree*

マリントワーひかりのツリー

《ひかりの実》をつかったインスタレーションの他に、タワーをライトアップするプログラムを展開した。

*venue*

横浜マリントワー

*organized by*

横浜マリントワー



## *Special Light Up*

横浜開港記念会館 特別ライトアップ

スマートイルミネーションの期間中、ジャックの塔で特別ライトアップを行った。

※24日(木)はピンクリボンかながわによる特別ライトアップで塔をピンクに染めた。

*place*

横浜開港記念会館



area 7 // 黄金町・日ノ出町・大岡川周辺 // kogane-cho, hinode-cho, ookagawa river



## Koganecho Area Management Center

黄金町エリアマネジメントセンター 参加プログラム

同時期開催中の「黄金町バザール2013」に関連したプログラムを実施。off-Nibrollによる映像作品、志村信裕による《赤い靴》の作品公開や「黄金町バザール2009」でジャンリュック・ヴィルムート(フランス)により作られた夜空をイメージさせる内装のカフェ《Cafe★》の夜間営業をした。

---

*artist*  
off-Nibroll [高橋啓祐、矢内原美邦]、志村信裕、ジャンリュック・ヴィルムート

*venue*  
黄金町高架下スタジオ 周辺

*organized by*  
認定特定非営利活動法人  
黄金町エリアマネジメントセンター



## Heartlight

心臓光—ハート・ライト

まちの中心(心臓部)である大岡川を中心に防犯や安全のためのライティングを提案。

---

*artist*  
角館政英・ほんぼり光環境設計・横浜市立大学  
鈴木研究室・工学院大学西森研究室

*venue*  
旭橋～黄金橋間

*organized by*  
横浜市立大学鈴木研究室、ほんぼり光環境計画、  
工学院大学西森研究室、認定特定非営利活動法人  
黄金町エリアマネジメントセンター





## まちなか展示会

横浜の歴史的建造物などを活用し、企業等が自社の照明技術によるライトアップを行うもの。

LEDや有機EL、蓄光塗料など、節電型の照明技術はもちろんのこと、太陽光発電や蓄電技術など、スマートシティを形成する様々な環境技術で、会場が彩られる。

今年度は6社の参加、5つの作品が実現。環境演出に加え来場者参加型のプログラム、バルーンアートとの融合等多ジャンルの作品展開となった。

## City Street Exhibition

Making use of historical buildings and other sites in Yokohama, participating companies created displays with their own lighting techniques. Using LED lights, organic electroluminescence, phosphorescent paint, and needless to say, other energy-saving technologies such as solar power and energy-storage devices, the area is adorned with a variety of environmental technologies to create a smart city. Six companies took part in this year's event to realize five works. In addition to these unique environments, there was a variety of works in different genres including a participatory program and one which combined balloon art and illumination.



### OKAIKO-GO

オカイコ号

山友工業株式会社/有限会社クラウン・ビー / Sanyu Industry Co., Ltd. / clown bee Co., Ltd.

繭をモチーフとした建築コンセプトを持つ神奈川芸術劇場を舞台に、繭を生み出すカイコのバルーンライトアートが登場。

venue  
KAAT神奈川芸術劇場 / NHK横浜放送局



### Luminous Graffiti

光のらくがき

株式会社中川ケミカル / Nakagawa Chemical Inc.

蓄光シートの壁にペンライトを使って、自由に描く「光のらくがき」。来場者は、好きな絵を描いたり、メッセージと一緒に写真を撮ったり、思い思いに楽しんだ。

venue  
象の鼻パーク





### *High power LED linear fixtures*

ハイパワー LED でライトアップ

DNライティング株式会社 / DN LIGHTING CO.,LTD.

迫力あるシンメトリーな外観をもつ横浜美術館の正面入口の柱回りに(高さ約15m)小型でありながらハイパワー・省電力LED(40W)の柔らかない光でライトアップした。

venue  
横浜美術館



### *Nippon Maru Memorial Park Light Up*

日本丸メモリアルパーク ライトアップ

株式会社京成電子 / Keisei Electron Co.,Ltd.

宵闇に浮かぶ近代都市と、帆船の時代の風景とを重ね合わせたイメージをLED投光器の色調の変化により演出。日本丸メモリアルパークの新たな風景を生み出した。

venue  
日本丸メモリアルパーク



### *Light Color Cubes*

日東光学株式会社 / Nittoh Kogaku K.K.

日東光学株式会社のフラットパネルを用い、来場者のインタラクションにより色が変わる、キューブ型ライトインスタレーションを展示した。

venue  
横浜港大さん橋国際客船ターミナル



スマートイルミネーション・アワード // *Smart Illumination Award*

## スマートイルミネーション・アワード

今年度新設した「スマートイルミネーション・アワード」。アーティスト、デザイナー、学生などを対象に、「スマートイルミネーション横浜2013」への出品作品を公募した。若手アーティストや学生に作品発表の機会と場を提供することを目的とし、書類による一次審査を経て、出品作品を決定し、展示期間中に審査会を実施。優秀なプランについて表彰を行った。

### *Smart Illumination Award*

The Smart Illumination Award was newly established this year. Targeting artists, designers, and university students, Smart Illumination Yokohama 2013 accepted proposals for works from the general public. Intended to provide a place for young artists and students to showcase their efforts, the display works were selected after passing a document-based preliminary judging stage. A final review board then chose the best works during the exhibition period. Awards were presented to the most outstanding plans.

#### 審査員

国吉直行 (スマートイルミネーション横浜実行委員長) / 審査委員長  
 佐野 恵子 (AXISギャラリー キュレーター)  
 高橋匡太 (スマートイルミネーション横浜2013招待作家)  
 中山こずゑ (横浜市文化観光局長)  
 岡田 勉 (スマートイルミネーション横浜2013 アートディレクター)



最優秀賞受賞作品

*TO/TO* 透 / 燈

日本初のガス灯が灯った横浜において、街灯と周辺の光を断片的に取り込んだイルミネーションを提案した。

artist  
LENGA

(早稲田大学理工学術院創造理工学研究所建築学専攻入江正之研究室)  
LENGA (Department of Architecture Waseda University  
Masayuki Irie Laboratory)



最優秀賞受賞作品

*Light Bottles*

小さな太陽光発電と身近な素材で、光りゆらく植物を仕立て開港の丘に生やした。

artist  
樫村和美  
Kazumi Kashimura

in cooperation with  
ハンマーヘッドスタジオ新・港区

---

1  
*See Blue Sea*

artist  
戸田光栄 (millumi)  
Mitsue Toda (millumi)

---

2  
*Light is crowded ...*  
ヒカりに群がる「・・・」

artist  
長野由美  
Yumi Nagano

---

3  
*Illuminate Crimson*  
赤い光

artist  
馬場美次 (馬場美次デザイン室)  
Yoshiji Baba (Yoshiji Baba Design Office)

---

4  
*Hikari no gaku*  
光の楽譜

artist  
マユミュウコ + コイケナオ / Yuko Mayumi + Nao Koike

---

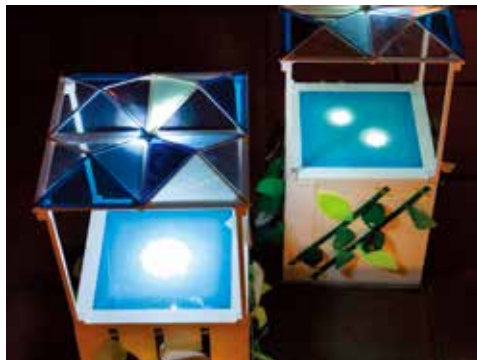
5  
*Dazzling light*

artist  
cocococo design lab. 畑秀樹 / 細山歩  
Hideki Hata / Ayumi Hosoyama

---

6  
*Stamp.*

artist  
three 楠本拓真 / 渡邊勝樹 / 土居竜也  
Takuma Kusumoto, Yoshiki Watanabe, Tatsuya Doi



1



2



3



4



5



6



イベント・ワークショップ・ツアー // event, workshop, tour



1



3



2



4

## イベント・ワークショップ・ツアー

創造界隈拠点や海外文化機関、地元企業・大学・市民団体が独自のプログラム参加で街一帯を盛り上げ、都市の魅力をうみだした。

## Event, Workshop, Tour

Neighborhood centers for creative activities, foreign cultural facilities, local companies, universities, and civil groups enlivened the entire area and enhanced the charm of the city by participating in a wide range of unique programs.

1

### Opening Ceremony of Smart Illumination Yokohama 2013

#### 横浜音祭り2013 連携イベント

#### スマートイルミネーション横浜2013点灯式

artist: ヨコオトファンファーレ隊, MICO+吉井盛悟

Yokooto Fanfare Troupe, MICO+Shogo Yoshii

venue: 象の鼻パーク

co-organized by: 横浜アーツフェスティバル実行委員会

in cooperation with: 株式会社ケーエムシーコーポレーション

2

### Mystery tour of the light / 光のミステリーツアー☆

artist: 日下淳一 / Junichi Kusaka

venue: 象の鼻テラス出発

3

### Swinging Light xYOKOHAMA OTOMATSURI Drum Circle

#### 横浜音祭り2013 連携イベント

#### カナデルヒカリx横浜音祭りドラムサークル

workshop: 東京都立大学小林研究室 / Tokyo City University

Kobayashi Lab.

ドラムサークル: ヒダノ修一with Beat of Success

Shuichi Hidano with Beat of Success

organized by: スマートイルミネーション横浜実行委員会、

東京都立大学小林研究室、横浜アーツフェスティバル実行委員会

4

### Twinkle Train

venue: 象の鼻パーク~山下公園

organized by: 東京工芸大学 芸術学部 インタラクティブメディア学科

インタラクティブアート研究室

5

### Reception & Performance

レセプション&パフォーマンス

artist: 三角みづ紀+小野田賢三 / Mizuki Misumi+Kenzo Onoda

venue: 象の鼻テラス

6

### The Trial of Illuminated Coats

#### イルミウェア試着体験

artist: 日下淳一 / Junichi Kusaka

venue: 象の鼻テラス

7

### Vivid Sydney Director's Talk

#### Vivid Sydney ディレクタートーク

panelist: Ignatius Jones

venue: 象の鼻テラス

8

### JIA Kanagawa Symposium

#### 2013年度JIA神奈川かもめの学校

#### かもめの夜話「まちの灯り~灯りがつくる景観~」

panelists: 国吉直行、小泉雅生、東海林弘靖、岡田勉

organized by: 公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部

神奈川地域会 (JIA神奈川)

JIA = The Japan Institute of Architects

9

### Smart Dance Party!!!

artist: 鬼武みゆき (P)トリオ

venue: 象の鼻テラス

organized by: 横浜まちづくり倶楽部

10

### あかり座 - 語り継ぐ横浜150年史-

panelists: 嶋田昌子 (NPO法人横浜シティガイド協会)、

守屋慎一郎 (象の鼻テラス プランナー)

venue: 象の鼻テラス屋上



6



8



10



11



13



12



14

11

**Let's Turn off the Lights.**

**BankART1929 参加プログラム**

**電気を消してみよう**

venue: BankART Studio NYK、その他70カ所

organized by: BankART1929

12

**PIKAPIKA Wagon**

**Pika Pika 屋台**

artist: トーチカ / TOCHKA

venue: 汽車道

grants from: 一般社団法人横浜みなとみらい21

in cooperation with: 公益財団法人帆船日本丸記念財団、

ナビオス横浜/横浜国際船員センター

13

**Night Soap Bubbles**

**夜のシャボン玉**

venue: 山下公園

organized by: 横浜美術大学

14

**Mr. Lantern workshop for DADWAY –design our own lights–**

**“Mr.ランタン ワークショップ” for DADWAY**

**—みんなのあかりをデザインしよう—**

venue: 象の鼻テラス

organized by: 株式会社ダッドウェイ

15

**Harbor Tale Tour 2013**

venue: 横浜港大さん橋国際客船ターミナル

organized by: I.TOON

in cooperation with: 横浜港大さん橋国際客船ターミナル

16

**LED Classroom for Parents and Children**

**親子LED教室**

venue: 象の鼻テラス

organized by: 特定非営利活動法人LED照明推進協議会

17

**Shining Smile Fruit Workshop**

**ひかりの実ワークショップ**

artist: 高橋匡太 / Kyota Takahashi

venue: 山下公園、象の鼻テラス

18

**We Love Yokohama –Smile Candle Night–**

**We Love Yokohama～スマイル キャンドルナイト～**

venue: 山下公園 沈床花壇

organzaied by: I LOVE YOKOHAMA [ハマラブ]

in cooperation with: 横浜キャンドルサポーターズネットワーク

19

**Yokohama Night View Research Cruise**

**横浜夜景ボートリサーチ**

venue: 大岡川周辺

organzaied by: 水辺荘



15



16



18



20



22



21



23



20

**Weke of Light 2013 / Shuttle Ship**

**光の航跡2013 / シャトルシップ**

artist: 高橋匡太 / Kyota Takahashi

venue: ピア象の鼻～黄金町桜棧橋

in cooperation with: カラーキネティクス・ジャパン株式会社、株式会社ケーエムシーコーポレーション

21

**Light up Floating YOKOHAMA**

venue: 大岡川周辺

organizaed by: 水辺荘

22

**Bright Wedding**

**急な坂スタジオ「あかるい結婚」**

artist: 日下淳一、ほうほう堂、ほか

venue: 象の鼻パーク、横浜港大さん橋国際客船ターミナル

organizaed by: 急な坂スタジオ

23

**Pink Ribbon KANAGAWA 2013**

**ピンクリボンかながわ 2013**

venue: 神奈川県庁本庁舎、コスモロック21、ヨコハマグランド

インターコンチネンタルホテル、象の鼻パーク、横浜市開港記念会館、

横浜マリンタワー、江の島シーキャンドル

organizaed by: ピンクリボンかながわ事務局

中止プログラム // *side program*

**水上サイクル イルミネーション展**

+

**夜のハナサキテラス**

artist: Responsive Environment (日高仁+西澤高男)

Jun Hidaka+Takao Nishizawa

**照明探偵団 夜の街歩きin横浜**

organized by: 照明探偵団

**パンマルシevol.4**

organizaed by: ヨコハマピクニッククラブ(横浜まちづくり倶楽部)

24

**"Cinema de Nomad" (5windows) replay**

**漂流する映画館 "Cinema de Nomad" 「5windows」再演**

venue: 若葉町・黄金町界隈

organized by: NPO法人ドリフターズ・インターナショナル

co-organized by: boid

in cooperation with: スマートイルミネーション横浜実行委員会、

シネマ・ジャック&ベティ、NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター、

協同組合伊勢佐木町商店街、nitehi works

25

**Tour of SMART ILLUMINATION YOKOHAMA**

**みんなで参加・光の祭典 スマートイルミネーション**

venue: JR桜木町駅～MARK ISみなとみらい～象の鼻パーク～山下公園

～横浜マリンタワー / organized by: NPO法人横浜シティガイド協会

26

**Tower of Winds in Yokohama Illumination**

**第30回スターライトヨコハマイルミネーション連携プログラム**

**風の塔イルミネーション**

venue: 横浜駅西口 風の塔

organizaed by: 横浜駅西口振興協議会

in cooperation with: エキサイトよこはまエリアマネジメント協議会

27

**a quiet day**

**off-Nibroll / ミクニヤナイハラプロジェクト「静かな一日」**

venue: 高架下スタジオSite-C

organized by: 認定特定非営利活動法人黄金町

エリアマネジメントセンター



25



26



27

25



ひかりの実 // 'shining smile fruit' participation project



ジョイナスの森彫刻公園



横浜港大さん橋国際客船ターミナル



NTT東日本 神奈川支店 光HOUSE YOKOHAMA



横浜赤レンガ倉庫



ジョイナス&ザ・ダイヤモンド



スターバックスコーヒー横浜元町店



東京ガス横浜ショールーム

### ひかりの実参加プロジェクト

横浜の都心部各所の商店街、施設等が高橋匡太発案の「ひかりの実」をつかって、イルミネーションに参加できるプロジェクト。

ひかりの実の展示方法は参加する施設・団体に委ねられ、各所独自に展開。ひかりの実を巡る回遊性を生み出した。

### ‘shining smile fruit’ participation project

Various shopping districts and other facilities located in the heart of Yokohama took part in an illumination project called “Shining Smile Fruit,” which was planned by Takahashi Kyota. Each facility or group was free to show the “shining fruit” as they liked, which led to a unique display in each area. Visitors enjoyed making the rounds to see each of the displays.

artist  
高橋匡太

venue  
ジョイナス&ザ・ダイヤモンド、スターバックスコーヒー横浜公園店、スターバックスコーヒー横浜元町店、東京ガス横浜ショールーム、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜赤レンガ倉庫（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社 横浜赤レンガ）、横浜マリントワー、NTT東日本 神奈川支店 光HOUSE YOKOHAMA



スマートイルミネーション新治2013

---

### Smart City Week 2013

venue  
パシフィコ横浜

date  
コンファレンス 10月21日(月)～25日(金)  
展示会 10月23日(水)～25日(金)

organized by  
日経BP社

---

### スマートイルミネーション新治 2013

artist  
高橋匡木、山口藍、川瀬浩介、日下淳一

venue  
十日市場駅前～新治里山公園

date  
11月1日(金)～4日(月・祝) 16:00～20:00  
※初日のみ式典のため17:00～

organized by  
緑区役所

---

### みなとみらい21事業着工30周年記念事業 「みなとみらいクロニクル～光と音の祭典～」

artist  
クワクボリョウタ+多摩美術大学情報デザイン学科メディア芸術  
コース、hahacolab、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、畠山美由紀、  
村上ゆき、elliott

venue  
グランモール公園美術の広場、運河パーク等

date  
11月8日(金) 17:00～21:30、9日(土) 16:00～21:30

organized by  
みなとみらい21事業着工30周年記念事業実行委員会

---

### 第30回スターライトヨコハマイルミネーション

venue  
横浜駅西口周辺

date  
10月25日(金)～2014年2月14日(金) 17:00～23:00

organized by  
横浜駅西口振興協議会



みなとみらいクロニクル～光と音の祭典～



## スマートイルミネーション横浜 2013 のコンセプト

岡田勉

スマートイルミネーション横浜2013  
アートディレクター

スマートイルミネーション横浜は、東日本大震災震後の新たな夜景のあり方を考えるため、省エネ技術とアートの融合をコンセプトに開催してきた。2011年、2012年、過去2回の開催により、この事業への理解が深まり、この新しい夜景づくりに市民が主体的に参加する素地が整ってきたようである。

今年度は「みんなで作る横浜夜景」をテーマに開催した。横浜の市民、企業等による主体的参加を通じて本テーマを実現するために、今年度はプログラム参加をはじめとするイベントへの参加形態を整理、広く告知するとともに、新たな取り組みとして「スマートイルミネーションアワード」を初めて実施した。こうした取り組みの成果として、参加プログラムが昨年の倍以上に拡大したほか、アワードにも8組のクリエイターが作品を出品してくれたのは望外の成果と考えている。また、アジア初の作品展示に挑戦したクロアチアやオーストリアなどヨーロッパを拠点に活動するアートユニット「Numen/For Use(ヌーメン・フォー・ユース)」をはじめ、横浜の新しい夜景づくりに独自のアイデアをもって取り組んでくれたアーティストの皆さんに、ここで改めて感謝を申し上げたい。

このイベントについて私は、「世界で一番暗いイルミネーション」を目指す、と説明している。単に明るさを競うのではなく、電力を抑えながら、光と影の中に街の魅力を見いだしていくこと。このコンセプトへの共感がさらに広がり、横浜で持続的に発展していくことを期待している。

## Smart illumination concept

Tsutomu Okada

Smart Illumination Yokohama 2013  
Art Director

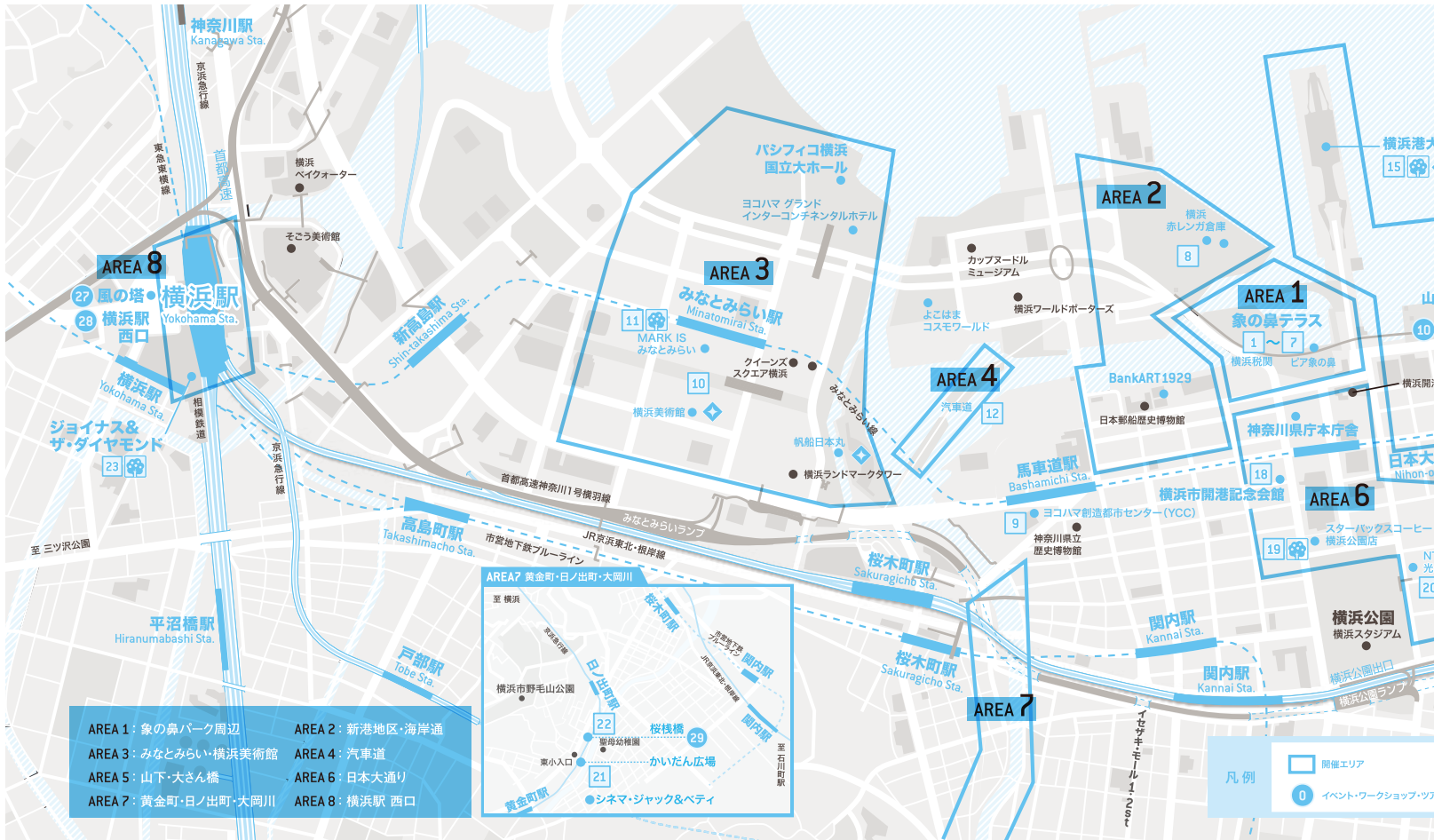
Smart Illumination Yokohama was launched as an event that is based on the concept of a fusion between energy-saving technologies and art in order to consider the state of a new night-view following the Great East Japan Earthquake. The previous installments of the event, in 2011 and 2012, led to a greater understanding of the project and laid the groundwork for the general public to play an active role in creating new night-views.

The theme of this year's event was "Creating a Yokohama Night View Together." In order to realize the theme, we organized and publicized a new system to allow Yokohama citizens and companies to participate in the event, and also established the Smart Illumination Awards. As a result of these efforts, the number of programs was more than double that of last year's event. Another unexpected result was that eight groups of creators showed their works in conjunction with the award program. I would like to express my sincere appreciation to all of the artists who contributed their unique ideas for creating a new night-view in Yokohama, including the Europe—Croatia and Austria art unit Numen / For Use, which endeavored to show its work for the first time in Asia.

In talking about this event, I often explain that we are setting out to achieve the world's darkest illumination. The project is not simply intended as a competition in brightness, but also to discover the allure of the city in light and shadow while conserving electricity. I'm looking forward to even more widespread support for this concept and further developments in Yokohama in the future.

# Area map

## エリアマップ





## AREA 1 象の鼻パーク

- 1 Net Blow-Up  
Numen / For Use
- 2 Time Lapse Plant One Ring  
-Energy Rescue Ship Version-  
藤本隆行+石橋素+真鍋大度+柳澤知明
- 3 WRAPPING THE CITY LIGHTS 2013  
-既存都市照明のカラーチェンジ-  
高橋匡太
- 4 The meeting Shadow Play  
高橋匡太
- 5 TRACK  
トーチカ/TOCHKA
- 6 balloomination パルミネーション  
竹澤葵 (株式会社FREEing)
- 7 泡Hour  
丸山純子

## AREA 2 新港地区・海岸通

- 8 横浜赤レンガライト・フェスタ  
Yokohama Red Brick Light Festa  
横浜赤レンガ倉庫  
[[公財]横浜市芸術文化振興財団・株式会社  
横浜赤レンガ]
- 9 水辺の夢  
中村敬

## AREA 3 みなとみらい・横浜美術館周辺

- 10 FLOWERING  
MIRRORBOWLER

## AREA 4 汽船道周辺

- 12 Chronicle Cubes  
クワクポリョウタ+多摩美術大学情報デザイン  
学科メディア芸術コース

## AREA 5 山下・大さん橋周辺

- 13 ひかりの実  
高橋匡太
- 14 KAAT&NHK 参加プログラム  
KAAT神奈川芸術劇場/NHK横浜放送局、  
KAAT CAFE、cafe du marche
- 17 マリントワーひかりのツリー  
横浜マリントワー

## AREA 6 日本大通り周辺

- 18 横浜市開港記念会館 特別ライトアップ  
横浜市開港記念会館

## AREA 7 黄金町・日ノ出町・大岡川周辺

- 21 黄金町エリアマネジメントセンター  
参加プログラム  
off-Nibroll [高橋啓祐、矢内原美邦]、志村信  
裕、ジャンリュック・ヴィルムート

## 22 心臓光-ハート-ライト

角館館政英・ぼんぼり光環境設計・横浜市立  
大学鈴木研究室・工学院大学西森研究室

## まちなか展示会

光のらくがき  
株式会社中川ケミカル (象の鼻パーク)

ハイパワーLEDでライトアップ  
DNライティング株式会社 (横浜美術館)

日本丸メモリアルパークライトアップ  
株式会社京成電子 (日本丸メモリアルパーク)

オカコイ号  
山友工業株式会社 / 有限会社クラウン・ビー  
(KAAT神奈川芸術劇場/NHK横浜放送局)

Light Color Cubes  
日東光学株式会社 (横浜港大さん橋国際客船  
ターミナル)

## ひかりの実参加プロジェクト

ジョイナス&ザ・ダイヤモンド  
スターバックスコーヒー横浜公園店  
スターバックスコーヒー横浜元町店  
東京ガス横浜ショールーム  
横浜港大さん橋国際客船ターミナル  
横浜赤レンガ倉庫[公益財団法人横浜市芸術文化  
振興財団・株式会社 横浜赤レンガ]  
横浜マリントワー  
NTT東日本 神奈川支店 光 HOUSE YOKOHAMA

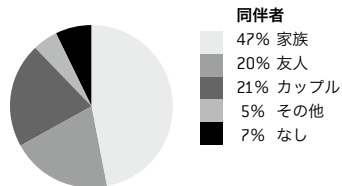
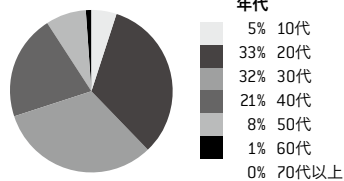
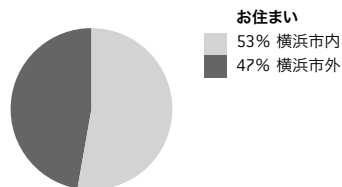
# Questionnaire

## アンケート

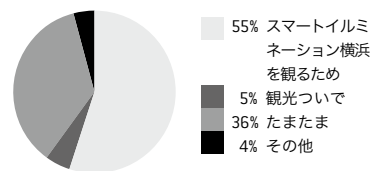


実施期間: 2013年10月23日(水)~27日(日)  
 調査場所: 象の鼻パーク、山下公園、汽船道、  
 横浜美術館前、象の鼻テラス×横浜  
 音祭りカナデルヒカリドラマサークル  
 集計数: 377

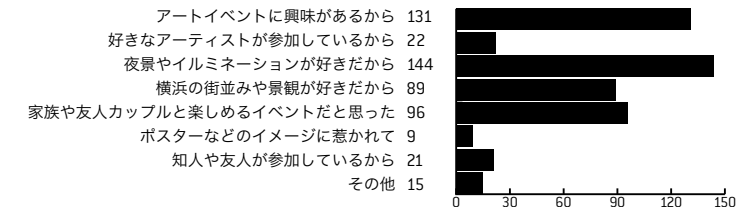
来場者の住まいや年齢



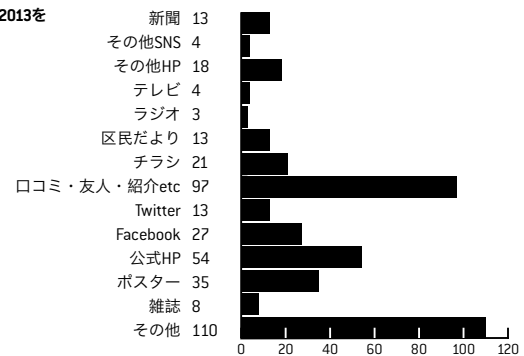
会場にきたきっかけ



(対象)  
 「スマートイルミネーション横浜2013を観るためにきた」選択者  
 興味をもった理由

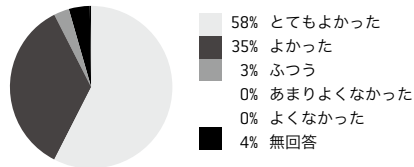


スマートイルミネーション横浜2013を  
 知ったきっかけ





### スマートイルミネーション横浜2013 の全体の感想



#### とてもよかったの理由

- ・それぞれの場所でちゃんと特徴的なイルミネーションがあって楽しめた
- ・土地を大いに生かしているところ、体感型であること、LEDを利用してエコなこと、気さくなアートでとても楽しい
- ・身近で「光」と関わる機会が無く、とてもいいイベントと思った
- ・夜景とよくあってイルミネーションがきれいだったから
- ・参加型なところ、景観を生かし元々あるものをうまく取り入れるなど工夫がたくさんしており、ゆっくりと楽しめるのがよい
- ・広い場所に点在していてたずねて歩く楽しみがある
- ・イベント主催者側のスタッフやアーティストともコミュニケーションがとれる
- ・新しい感じのイルミネーションで観ていて感動した
- ・ただの光のイベントだけではないARTを感じた
- ・観光に来た人が楽しめることや、光の醸し出す横浜の美しさ心惹かれた
- ・スタッフの方が楽しそうにやっていたことがよかった

#### ふつうの理由

- ・HPがスマホに対応してくれるとよい。マップを手に入れるのに苦労した
- ・遠方なので14時～の情報だと本日の開催状態がわからない
- ・台風の影響で天気がよくないのでライトアップが少しさみしく感じた。人も少なく感じる

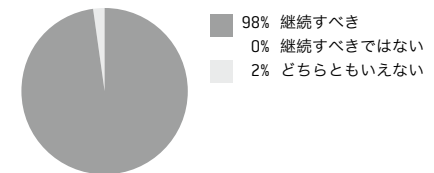
#### よくなかったの理由

- ・もっと近くでまとまっていた方がいい
- ・作品によっては台風の影響により、濡れているものがあり体験型作品において服が濡れたりした

#### その他のご意見

- ・横浜ならではのイルミネーションでおもしろかった。インターネットなどでもっと紹介してくればこのためだけに来ても良かったと思う
- ・芸大生の表現の場が増えるといいと思う
- ・同イベントの2012年版の好印象が強く残っていたので、強いて言うとならば2013年版は昨年と比べてややボリュームに欠ける様にした。
- ・来年も楽しみにしている
- ・もう少し長く開催してほしい
- ・前回よりも暗く感じた
- ・もう少し周知を大々的にやった方がいいかも、せっかくステキなイベントなのに近所の人でも知らない人が多いと思う
- ・是非今年もアワードを。アワードに一般投票をもうけてほしい
- ・横浜の街にマッチしたイベント。もっと宣伝して良いのでは？

### スマートイルミネーション横浜は来年以降も継続されるべきだと思いますか？



#### すべき理由

- ・電気を作る大変さを教えるためにもつづけるべきだと思う
- ・いろんな方の考えがおもしろいため
- ・普段無い夜景があると楽しい
- ・こういった野外イベントは少ないように思うのでぜひ改良しながら続けて欲しい
- ・去年も楽しかったし、今年も楽しいので。みんなでほっこり盛り上げたい
- ・横浜の魅力が詰まっている
- ・東京からだから広報を知らなかった。
- ・横浜のイベントとして定着して欲しい
- ・すごくおもしろい
- ・スタッフ募集していたら参加したい
- ・とてもきれい
- ・横浜の美しさが際立ってうれしい
- ・ほかのところを観られなかったため
- ・特に今の時期がいいと思う



スマートイルミネーション横浜2013 Project Book

編集: 守屋慎一郎 倉持陽介 大越晴子 野村梢

デザイン: so+ba

MAP: 株式会社 エイエイビー

写真撮影: AMANO STUDIO

写真提供: 岩本良輔 (P15)

川口怜子 (P24)

小林伸行 (P7、15)

トーチカ (P22、35)

新谷理恵子 (P15、22、23、24、25、27)

認定特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター (P25)

水辺荘 (P36)

村上美都 (P12、27)

横浜赤レンガ倉庫 (P10)

BankART1929 (P22)

Numen/ For Use (P6)

翻訳: Christopher Stephens

印刷: 株式会社協進印刷

企画・制作: スパイラル/株式会社ワコールアートセンター

発行: スマートイルミネーション横浜実行委員会

## ヨコハマを中心に、関東エリアに13店舗

世界中から選びぬいた玩具や育児用品。商品の遊び方や使い方を熟知したスタッフがみなさまのご来店をお待ちしております。

新横浜ショップ&ショールーム TEL: 045-471-3474

横浜ベイクォーター店 TEL: 045-450-9230

テラスモール湘南店 TEL: 0466-86-7373

マークイズみなとみらい店 TEL: 045-319-6520

直営店の詳細は

無料でかわいい

iPhoneアプリも

ダウンロードできる

ウェブサイトへどうぞ。



**DADWAY.**

株式会社ダッドウェイ [www.dadway.com](http://www.dadway.com)

お客さま相談窓口 0120-880188 受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

